

多摩のくらし～歳時記 ～節分～

節分は、2月3、4日頃の立春の前日を称し、大寒の終わる日を言います。立春は太陽暦的要素に基づく年の始めという性格を持っているため「年越し、年取り、節変わり」などと呼ぶ地方もあるようです。

節分の豆まきは、災いを象徴する鬼を豆で打って払う行事と考えられています。豆を一升研に入れて神棚に供えておき、夕方に神棚から下ろして、一家の主人などが「鬼は外、福は内」と大声で唱えながら、豆を家の出入口や各部屋にまきます。まき終わると、それぞれ自分の年齢の数だけ豆を食べます。それを年豆といい、これを食べると息災で一年を過ごせると言われています。残りの豆は研に置いておき、一番雷がなったときに食べるという風習が神奈川県にはあるそうです。地域によっては福豆といって、お茶の中に年の数の豆を入れ、皆で一年間の計画などを語りながら、楽しく食べたりする所もあるようです。狂言にも、節分の夜、鬼に口説かれた女が鬼をだまして、裏や打ち出の小槌などを奪い、そのあげく「鬼は外」と豆をまいて追い出してしまうという一節があります。

またこの日、イワシの頭をヒイラギの小枝に刺して、戸口や家の出入りする所に立て、炒豆をまいて悪疫退散、招福の行事を行う風習もあります。なお、イワシの頭を外し、残りは家主や男子が食べるといわれています。
(川口)



編集後記

多摩区まちづくり協議会の会議や研修の運営、広報誌の編集などをお手伝いさせていただいています。先日同行した「他都市まちづくり事例視察研修」は、練馬区と三鷹市のまちづくり現場を深く学べる、とても良い機会でした。まちづくりや日常生活のヒントが詰まった種々のイベントに、より多くの区民の皆さまに参加いただければ幸いです！（コンサル・加藤）

「まち協のホームページ」リニューアル!!



多摩区まちづくり協議会では、情報伝達の多様化に 대응するために、ホームページをリニューアルしました。

今後はこのホームページ上で、多摩★まち大学などの

イベント情報や各プロジェクトの活動状況を、タイムリーにより多くの皆さまにお伝えしていきます。さらに、各プロジェクトによるブログは、日常活動を身近に感じいただけるものと確信しております。

まちづくりを知るきっかけとして活用していただければ幸いです。ぜひ下記サイトにアクセスしてみてください!

新 URL <http://tamaku-machikyo.com>

まちづくりカレンダー

「活かせー川崎の地域力」
「深めよう、人と人とのつながり」

かわさき自治推進フォーラム2012を開催します。川崎フロンターレクラブ特命大使の中西哲生さんの講演やパネルディスカッション、区民会議交流会を通して、川崎の持つ地域の力や人々とのつながりについて考えます。入場無料、事前申込不要、手話通訳、保育サービス希望される方は、電話またはFAXで申込。1月16日(月)必着(申し込み先着順)。

【日時】1月29日(日)午後1時～午後5時半
【場所】高津市民館
【問い合わせ】総合企画局自治政策部
電話 20002168 FAX 20003800

多摩区まちづくり協議会へのご意見・ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570
多摩区役所地域振興課まちづくり推進係
電話 935-3148 FAX 935-3391
メール 71tisin@city.kawasaki.jp



多摩区まちづくり協議会は、区民の自主的なまちづくり活動組織です。区民が取り組む地域活動を、年4回発行でお知らせしています。

私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS 2011年 (平成23年) 12月

34号

多摩★まち大学

大反響!

多摩区まちづくり協議会では、市民活動に役立つ技術習得や学習の機会を提供するため、今年度より多摩★まち大学をスタートさせました。おかげさまで「車座勉強会：安心して歳を重ねるために」「IT学習会：中級編」「IT学習会：超初級編」それぞれの講座とも好評でした。

まちづくりは、いかに多くの区民の方々に参加していただけるかが課題です。その意味では多摩★まち大学は、まちづくりの最も効果的な役割の一つと考えられます。今後も区民の皆さまのニーズや時宜にかなうテーマを見出し開催して参りますので、ぜひご参加ください。



視察研修の最後に訪れた山本有三記念館にて

多摩★まち大学・最近の講座

1・2面掲載	他都市まちづくり事例視察研修
3面掲載	車座勉強会 安心して歳を重ねるために
2面掲載	IT学習会中級編 「市民活動に役立つインターネット」
2面掲載	IT学習会超初級編 「メールとインターネットとは」

多摩★まち大学 他都市まちづくり事例視察研修

11月9日、多摩★まち大学の研修の一環として、練馬区まちづくりセンターと三鷹市市民協働センターを訪ねました。

両センターとも住民の声に耳を傾ける総合的な中間支援組織としてシステムが確立されていました。多摩区まちづくり協議会の場合、あくまで身近な問題を解決するためのプロジェクト活動が主体となりますが、参加を呼びかけるアイデアや指導者の発掘の方法など、学ぶべきところが多々ありました。

日頃、まちづくりとは何か、何から始めればいいのか分からない区民の方々も少なくないと思われます。一人でも気軽に参加できる多摩★まち大学の講座を通じて、まちを知り、知らない人との交流ができるきっかけの場を提供できればと思います。(大久保 正視)

多摩区のまちづくりを知る活動発表会 まちカツ!

2/11 (土) 13:00~16:30

展示団体・市民活動情報を募集!

まちカツ!期間中、多摩区役所1階アトリウムで、市民活動紹介コーナーを設けます。この紹介コーナーで、展示したい団体を募集します。ちょっとしたチラシからポスターなど、日頃の活動を「まちカツ!」でアピールしてみませんか。

※全てのお申し込み・お問い合わせは区役所地域振興課まで

まちカツ!

2/11

開催します!

詳細は4面をご覧ください